



見 つけると幸運が訪れると言われる四つ葉のクローバー。「とうや湖」と記入した円形の押し花にして、洞爺湖温泉のホテルなどに配置し、観光客らに渡しています。旅行客らが、幸せになり「帰ってからも思い出してもらいたい」という願いで、4、5年前から手作りを始めま

した。月浦にある「洞爺湖クラブ」で学童保育の指導員をしながら、周辺を子どもたちと散策し、クローバーを見つけています。今年、洞爺湖マラソン参加者に2,050枚作製し、実行委員会を通じ配布してもらいました。旅行先で「洞爺湖町はどこにあるのですか」と聞かれ、「洞爺湖町を多くの人に知ってもらいたい」という何気ない気持ちから始まった活動ですが、「いつまでも洞爺湖を忘れないでほしい」という二人の気持ちが通じ、いろんなところから声がかかるようになってきています。これからは、『道の駅』など置くところも広げていきたい」と草の根のおもてなし活動に意欲を燃やしています。



手作り押し花で洞爺湖町をPR

田村 清子さん (入江1区)
山田与志美さん (温泉8区)

平成26年 経済センサスー基礎調査 商業統計調査にご協力を

経済センサスー基礎調査と商業統計調査が、7月1日を基準日に同時に行われます。

経済センサスー基礎調査は、事業所・企業の基本的構造を明らかにするもので、商業統計調査は、卸売業、小売業など商業活動の実態を明らかにするためのものです。6月中旬より、調査員が事業所、企業所に訪問しますので、調査のご協力をよろしくお願いいたします。

詳しくは、企画防災課広報統計グループ(☎74-3004)へ問合せください。



行楽・観光シーズンの交通事故に気を付けましょう

初夏を迎え、洞爺湖町も本格的な行楽・観光シーズンがやってきました。たくさんの観光客が洞爺湖町を訪れる一方で、交通事故が多くなる季節でもあります。

「交通事故を起こさない、町民を事故に巻き込ませない」を合言葉に町民一丸となって交通事故のないまちを目指しましょう。



洞爺湖町交通安全町民運動推進委員会(事務局住民課住民・戸籍年金グループ ☎74-3002)

伊達警察署から ☎22-0110

夏山の遭難防止

山の雪解けとともに、登山やハイキングなどで、山に出かける機会が多くなります。

山岳遭難を防ぐために、次の点に注意しましょう。

- ①十分な装備とゆとりのある計画を立て、自分の体力や技量に合わせましょう。
- ②登山計画書を作成し、最寄りの警察署や交番、駐在所に提出しましょう。
- ③経験のあるリーダーのもと、複数での登山に努め、単独での登山は控えましょう。



覚醒剤等薬物乱用の防止

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、人間らしい生活を営むことができなくなるばかりか、場合によっては死に至ることもあります。

北海道警察では、薬物密売組織の壊滅をはじめ、関係機関との連携を強化して、覚醒剤等の密輸入の阻止、密輸グループ等の摘発と組織壊滅に全力を挙げています。